

## 当院における急性虫垂炎待機的手術症例の成績に関する研究

### 1. 研究の対象

2016年1月から2018年10月に当院で急性虫垂炎として手術を施行された方。

### 2. 研究目的・方法

近年急性虫垂炎の術後合併症を軽減する目的で、一度抗生剤などの手術以外の方法で炎症を鎮め、炎症が完全に落ち着いた時期に虫垂切除術を施行する方法(待機的虫垂切除術といいます)が導入されつつあります。当院でも保存的加療を行うことの危険性を考慮して、患者さんを選びこの方法を導入しています。

そこで当院で施行した待機的虫垂切除術に関して、患者背景や術後合併症などを緊急手術症例と比較して、現在の治療方針の妥当性や待機的虫垂切除術の適応拡大を図る上での今後の課題を検討することとします。

本研究は、日常診療で行われている情報をもとにして診療情報を収集する、後向き研究です。

### 3. 研究に用いる試料、情報の種類

急性虫垂炎に対する日常診療の範囲内での情報(年齢、性別、診断名、手術術式、基礎疾患、術後合併症の有無、入院日数など)を、電子カルテより収集します。

### 4. 収集した情報の提供、公表など

収集する情報は患者さん個人を特定出来ないよう匿名化し保存します。また研究成果を学会や学術雑誌などに投稿することがありますが、これにより患者さんの個人情報外部に流出することはありません。

### 5. 利益相反

本研究は特定の研究者や企業のために行うものではなく、利益相反はありません。

### 6. 連絡・お問い合わせ

この研究に関する相談やお問い合わせは、下記連絡先までご連絡下さい。また本研究の対象者となることに同意されない場合には、お申し出下さい。

三菱京都病院 消化器外科 堀佑太郎

〒615-8087 京都市西京区桂御所町1 電話 075-381-2111